

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成29年2月23日(2017.2.23)

【公表番号】特表2016-506928(P2016-506928A)

【公表日】平成28年3月7日(2016.3.7)

【年通号数】公開・登録公報2016-014

【出願番号】特願2015-555260(P2015-555260)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/785	(2006.01)
A 6 1 K	35/644	(2015.01)
A 6 1 K	35/36	(2015.01)
A 6 1 K	36/185	(2006.01)
A 6 1 K	31/728	(2006.01)
A 6 1 K	31/715	(2006.01)
A 6 1 K	47/10	(2006.01)
A 6 1 K	47/18	(2006.01)
A 6 1 K	47/12	(2006.01)
A 6 1 K	47/34	(2017.01)
A 6 1 K	9/08	(2006.01)
A 6 1 K	47/16	(2006.01)
A 6 1 P	27/02	(2006.01)
G 0 2 C	13/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/785
A 6 1 K	35/644
A 6 1 K	35/36
A 6 1 K	36/185
A 6 1 K	31/728
A 6 1 K	31/715
A 6 1 K	47/10
A 6 1 K	47/18
A 6 1 K	47/12
A 6 1 K	47/34
A 6 1 K	9/08
A 6 1 K	47/16
A 6 1 P	27/02
G 0 2 C	13/00

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月19日(2017.1.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

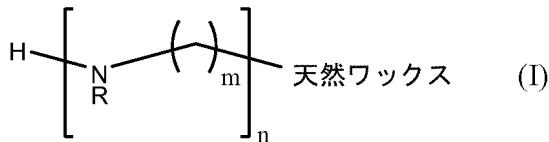
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式(I)

## 【化1】



の天然ワックスのポリ(窒素／アミン)誘導体を0.005質量%から2.0質量%含む眼用組成物水溶液：

式中、Rは、-H、-CH<sub>3</sub>、-C<sub>2</sub>H<sub>5</sub>、-OHおよび-CH<sub>2</sub>OHであり；mは2、3、4、5または6であり；nは、mが2または3である場合、8から110の整数であり、nは、mが4、5または6である場合、6から60の整数である。

## 【請求項2】

前記天然ワックスが、蜜蠟、ラノリン、PEGラノリン、ホホバおよびPEGホホバからなる群より選択される、請求項1記載の組成物水溶液。

## 【請求項3】

0.002質量%から0.2質量%のヒアルロン酸または0.05質量%から0.3質量%のヒドロキシプロピルグアードをさらに含む、請求項1または2記載の組成物水溶液。

## 【請求項4】

前記天然ワックスのポリ(窒素／アミン)誘導体がポリエチレンイミンラノリンであり、該ポリエチレンイミンラノリンが0.005質量%から0.3質量%で存在する、請求項1から3いずれか1項記載の組成物水溶液。

## 【請求項5】

前記ポリエチレンイミンラノリンが、600ダルトンから6000ダルトンまでの数平均分子量を有する、請求項4記載の組成物水溶液。

## 【請求項6】

前記天然ワックスのポリ(窒素／アミン)誘導体がポリエチレンイミンホホバであり、該ポリエチレンイミンホホバが0.005質量%から1.0質量%で存在する、請求項1から3いずれか1項記載の組成物水溶液。

## 【請求項7】

前記ポリエチレンイミンホホバが、600ダルトンから6000ダルトンまでの数平均分子量を有する、請求項6記載の組成物水溶液。

## 【請求項8】

医薬品をさらに含む、請求項1から7いずれか1項記載の組成物水溶液。

## 【請求項9】

デクサンテノール、ソルビトール、キシリトール、グリコール酸、プロピレングリコール、2-アミノ-2-メチル-1,3-プロパンジオール、ポリ(エチレンオキシド-ブチレンオキシド)またはそれらの任意の混合物をさらに含む、請求項1から8いずれか1項記載の組成物水溶液。

## 【請求項10】

0.5ppmから1.5ppmの量で存在する、ポリ(ヘキサメチレンビグアニド)；1ppmから10ppmの量で存在する、-[4-トリス(2-ヒドロキシエチル)-アンモニウムクロライド-2-ブテニル]ポリ[1-ジメチルアンモニウムクロライド-2-ブテニル]-[4-トリス(2-ヒドロキシエチル)アンモニウムクロライド；および1ppmから4ppmの量で存在する、アレキシジンからなる群より選択される1種類以上の抗菌性成分をさらに含む、請求項1から9いずれか1項記載の組成物水溶液。

## 【請求項11】

0.5ppmから1.5ppmのポリ(ヘキサメチレンビグアニド)、または1ppmから4ppmのアレキシジンをさらに含み、

式(I)の天然ワックスの前記ポリ(窒素／アミン)誘導体が、該誘導体化天然ワックスを含まない対応する組成物水溶液に対して、前記組成物水溶液および前記対応する組成

物水溶液中にバラフィルコンAのシリコーンハイドロゲルコンタクトレンズを6時間に亘り浸漬した後、バラフィルコンAのレンズ中に吸収される前記ポリ(ヘキサメチレンビグアニド)またはアレキシジンの量を少なくとも25%減少させる、請求項1から9いずれか1項記載の組成物水溶液。

【請求項12】

1ppmから3ppmの量で存在する、-[4-トリス(2-ヒドロキシエチル)-アンモニウムクロライド-2-ブテニル]ポリ[1-ジメチルアンモニウムクロライド-2-ブテニル]-[4-トリス(2-ヒドロキシエチル)アンモニウムクロライドをさらに含む、請求項11記載の組成物水溶液。

【請求項13】

分岐鎖ポリ(エチレンイミン)-PEG-ラノリン、分岐鎖ポリ(エチレンイミン)-PEG-ホホバ、分岐鎖ポリ(エチレンイミン)-ラノリン、および分岐鎖ポリ(エチレンイミン)-ホホバからなる群より選択される、天然ワックスの分岐鎖ポリ(エチレンイミン)誘導体を含む眼用組成物水溶液。

【請求項14】

ドライアイの治療に使用するための請求項1から13いずれか1項記載的眼用組成物水溶液。